

科目名		単位数	担当教員	区分
平成26年度以降	ビジネス特講	2	太田 実	
平成25年度以前	ビジネス特講	2		
教職				教職
授業の到達目標及びテーマ				言語
<p>本講義の目標は、観光産業の概要やその商品特性、現代社会における機能や役割を習得することである。本講義では、その基礎となる観光に関わる基礎知識を習得することを目的とする。</p>				共通
授業の概要				専門基礎
<p>観光産業を支えてきた主役は、航空、鉄道などの運輸業や、ホテルなどの宿泊業、さらに、それらをコーディネートする旅行業などである。現在、私たちが、任意性と安全性、そして経済性を伴った旅行ができる背景には、これら各産業の発展が大きく関与している。本講義では、各論に入る前段として、観光に関する基礎的な知見を学んでいく。知識を確かなものにするため、随時ミニテストを実施する。</p>				法律一般
授業計画				政治行政
<p>第1回:「観光」とは(観光の構成要素、現代観光の特色等)</p> <p>第2回:観光の歴史(海外の観光史)</p> <p>第3回:観光の歴史(日本の観光史)</p> <p>第4回:観光政策、ビジットジャパンキャンペーン</p> <p>第5回:観光の経済波及効果</p> <p>第6回:観光情報提供と観光宣伝</p> <p>第7回:観光と環境、観光と教育</p> <p>第8回:観光行動の仕組み(観光欲求と観光動機、観光行動の類型等)</p> <p>第9回:交通業(観光の大衆化に果たした役割、現代観光における交通業の位置づけ)</p> <p>第10回:宿泊業(ホテルの発展史、現代ホテルの経営方式、日本旅館の位置づけ等)</p> <p>第11回:旅行業1(旅行業の成立経緯、旅行業の業務内容等)</p> <p>第12回:旅行業2(旅行会社のメリット、旅行商品の特徴等)</p> <p>第13回:ツアーコンダクター派遣業</p> <p>第14回:テーマパーク、リゾートの現状と今後</p> <p>第15回:まとめ(観光ビジネスの課題・問題点と将来展望)</p> <p>定期試験</p>				経営法務
テキスト				スポーツ福祉
<p>テキストは使用しません。毎回レジメを配布します。</p>				演習
参考書・参考資料等				25年度以前 経営法務コース
<p>前田勇編著『新現代観光総論』学文社</p>				
学生に対する評価				
<p>成績評価は、期末テスト及び授業態度などを総合的に勘案して行います。</p>				